

9月9日は救急の日

9月9日～9月15日は救急医療週間

救命講習のご案内（応急手当を覚えましょう）

～家族や知人が急変!? そんなとき、あなたの力が必要です!～

突然、目の前で家族や知人が急な病気で倒れたり、食事中的窒息、ケガをしてしまった時、救急現場に居合わせた人が、**119番通報**と救急車到着までの間に**応急手当**や**救命処置**を行うことが大切です。

救急車が到着するまでには全国平均で8分かかります。心肺停止状態に陥り何もせずにいた場合、1分毎に救命率が約10%程度減少します。一刻も早く救命処置を行うことで救命率が上がります。

救急現場に居合わせた場合、救急車が来るまでに応急手当や救命処置を行えるよう、**町内会**や**事業所**等で救命講習を受講しましょう。

平成29年に救命処置の手技が一部変更となっています。救命講習を受講されたことがない方は受講してみませんか？また、以前に救命講習を受講されている方でも手技の向上のため、受講しませんか？皆様の受講をお待ちしております。

小平消防署では、救命講習を随時開催しています。お申し込みの際には下記の連絡先へお問い合わせください。

家族や知人が食べ物等を喉に詰まらせたなら？

のどを掴むような仕草(チョークサイン)や声を出したり、息がしづらい場合はすぐに**119番通報**をして、**応急手当**を行ってください。救急車が来るまでの間はあなたの力を必要としています。



チョークサイン



背部叩打法



腹部突き上げ法
(ハイムリック法)

- ①チョークサインがあれば気道閉塞(窒息)の合図です。
- ②咳が出来る状態であればそのまま継続させます。
- ③咳が出来ない状態であれば背部叩打法と腹部突き上げ法を交互に行います。

※乳児や妊婦への腹部突き上げ法は行わないでください。

背部叩打法……背中の真中(肩甲骨と肩甲骨の間)を手の付け根で力強く叩きます。小児は力加減に注意してください。

腹部突き上げ法…脇の下から両手を入れ、握りこぶしをみぞおちに当て、もう片方の手で握ります。勢いよく自分の胸の方へ(手前上方)引き寄せ、圧迫します。

講習会の主な内容

- ・心肺蘇生法(成人、小児、乳児、新生児)
- ・AEDの使用法
- ・異物除去法
- ・大出血時の止血法
- ・傷病者管理法
- ・搬送法
- ・外傷の手当要領

※講習会の時間や内容は受講者の要望に沿います。

◎問い合わせ先 留萌消防組合小平消防署 消防課救急係 ☎56-2221